

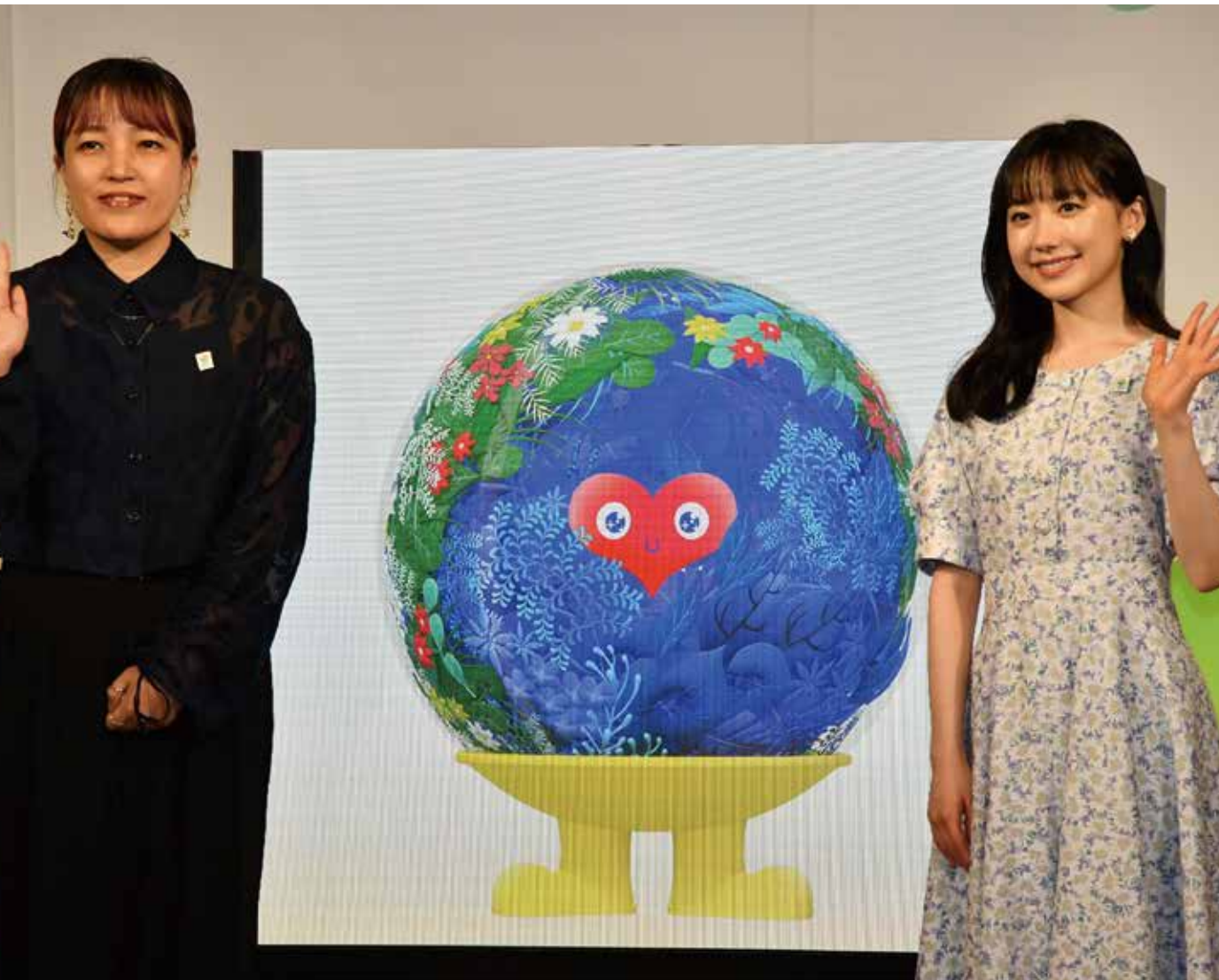
2024 7/9

No.2214

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



国際園芸博覧会の開幕まで1千日となった6月22日、アンバサダーの芦田愛菜さん(右)らが、マスコットの名前「トゥンクトゥンク」を発表した。6076点の応募の中から川崎市に住む北原やえさん(左)の作品が選ばれ、命名された。



視点点描	3
夏の高校野球 激戦予想	
講演録	4
世界を魅了する都市・横浜を皆さまと創りあげる For Brighter, Greener City 横浜市長 山中 竹春	
特集	8
ラニーニャ現象 猛暑・大雨リスク 企業活動に影響 気象予測の活用を	
経済双眼鏡	12
「骨太方針」と矛盾する経済対策 規律なき財政運営、宰相の矜持どこへ	
平井久志×リアルワールド	13
世界最初の「コンピューター審判」	
かながわTODAY	14
6月の主な経済ニュース	

事務局だより

◇2024年8月定例講演会
8月22日(木)午後1時30分
～3時
メルヴェーユ(みなとみらい
21)
講師：日体大理事長・
松浪 健四郎氏
演題：「中東の文化とイスラ
ム教の人々」

【お知らせ】 神奈川政経懇話会の
2023年度決算総会が6月21日、横
浜市中区の神奈川新聞社で開か
れ、23年度事業報告や決算、任期
満了に伴う理事・監事選任など4
議案が承認されました。

新たな理事には、神奈川県民共
済生活協同組合の手島康博理事
長、神奈川トヨタ自動車の安藤栄
一社長、日本労働組合総連合会神
奈川県連合会の林克己会長の3氏
が選ばれました。

視点 点描



夏の高校野球 激戦予想

投手を擁する横浜隼人高、左の本格派・磯貝投手を擁する横浜商大高、1年からエースを務めてきた右腕・鈴木投手が最終学年を迎えた横浜創学館高。左腕中島投手の相洋高など。

組み合わせもあり、興味のある人はぜひ、大会序盤から観戦に行ってみてほしい。

加えて公立校に注目投手が多いのも今年の特徴で、昨夏から活躍している鶴嶺高の上川投手、ここまで昨秋、春の県大会には出場していないが、練習試合で県外の強豪打線から多くの三振を奪って一

もちろん、東海大相模高、横浜高、桐光学園高、慶応高のいわゆる神奈川4強、春の県大会で42年ぶりの優勝を果たした古豪・武相高、第1シードの向上高など、強豪校にも多くの好選手がいて、優勝争いの予想は例年以上に難しい。猛暑に備えて、甲子園では午前中と夕方に試合を行う2部制が今

高校野球の第106回全国選手権神奈川大会が5日に開幕。「エンジンジョイ・ベースボール」を掲げた慶応の全国制覇から1年。今年も熱い夏になりそうだ。

ムが多く激戦が予想されるのも例年と同じだが、今年面白いのはノーシードの強豪たちだ。春の県大会の抽選がやや偏った

神奈川は全国でも有数の参加チーム数で、今年も168。7年ぶり(20年の独自大会を除く)に

ことで、多くの好チームが夏はノーシードからのスタートになった。特にプロ注目の投手を擁する学校がノーシードに散らばった。

昨年より1チーム増えた。好チー

代表的なのが、長身右腕・沼井

で好投手の投げ合いが予想される

の風物詩を楽しみたい。
(神奈川新聞社運動部編集委員
兼論説委員 和城 信行)